

基礎力アップ研修

【選択科目：政策形成】を受講する皆様へ

ふくしま自治研修センター

基礎力アップ研修の事前課題について

標記研修において、下記のとおり事前課題がありますので、準備のうえ参加されるようお願いいたします。

記

1 「キャリアデザイン～あなたはどのように働きますか？～」科目

(1) 事前課題の内容

ア 事前課題（これまでの自分振り返りシート）

入庁から（もしくは社会人になってから）の自分にとっての重要事件、配属先、体験したこと、これまでの経験を振り返り、身に付けたこと（知識・スキル、人脈）を記入してください。入庁から（もしくは社会人になってから）現在までの時間の経過に伴う自己のモチベーションの変化を曲線で記入してください。（記入例参照）

イ 事前準備（組織目標）

所属する部署（課）の組織目標を調べてきてください。（組織目標が記載されている部分のコピーなどをお持ちください。）

地方公務員法の改正による人事評価制度の導入に伴い、所属長から組織目標が示されている場合が多いと思いますが、わからない場合は所属に確認してください。

2 「地域の課題を考える」科目

(1) 事前準備の内容

あなたの自治体に関する次の2つの事項について調べてきてください。

一部事務組合や公社等の方は、自分の業務と関係する自治体（該当がない場合は居住している自治体又は勤務先の所在する自治体）について調べてきてください。

ア 自治体の人口の推移

直近（27年）と前回（22年）の国勢調査における、あなたの自治体の男女別人数、及び年齢3区分別の人数と割合について、下記ホームページの「第6表 年齢（3区分）、男女別人口及び年齢別割合」により確認し、2カ年分を印刷のうえ持参してください。

なお、27年の調査データがない場合は、前回（22年）と前々回（17年）を対象としてください。

※年齢3区分とは、年少人口（15歳未満）、生産年齢人口（15歳～64歳）、老年人口（65歳以上）を指します。

※ホームページ：<https://www.e-stat.go.jp/>

（「トップページ」→「統計データを探す」→「主要な統計から探す」→「国勢調査」→「時系列データ」→「男女、年齢、配偶関係」→「表番号6（福島県）」

※調査年ごとにシートが分かれています。

イ 人口問題に対応するための取組み

あなたの自治体が実施している人口問題（人口減少や少子高齢化など）に対応するための取組みや事業※を一つ取り上げ、その取組みの概要と、どのような目的で実施しているのかを調べてきてください。

※ 人口減少に歯止めをかけるための取組み、人口減少・少子高齢社会に適応していくために実施している事業などで、例えば次のような内容です。

- ・ 定住・交流人口の増加・拡大のための取組み
- ・ 安定した雇用の創出、働ける場づくり
- ・ 子育て世代・高齢者が住みやすいまちづくり、住みやすい住宅の整備
- ・ 結婚・出産・子育てへの支援

(2) 提出方法等

提出の必要はありませんが、講義で使用しますので忘れずに実施してきてください。

なお、上記アについては、研修当日に1部ずつ（2カ年分）持参してください。

3 選択科目「政策形成の基礎」科目

(1) 事前課題の内容

ア まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標

別紙『平成29年度政策形成①事前学習ガイド』のP3「まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の具体項目を読み、地方創生の政策・施策のイメージをつかんでください。

イ まち・ひと・しごと創生総合戦略に関連したあなたの課題

別紙『平成29年度政策形成①事前学習ガイド』のP3、(1)(2)を参照の上、P4「政策形成研修 事前課題シート」に1. 課題、2. 取り上げる理由に記入してください。

(2) 提出物

- ①この事前課題シートのコピー：7枚（グループメンバー用5枚＋講師用2枚）
- ②所属または自地域の自治体の「人口ビジョン」「創生総合戦略」→抜粋版で結構です
- ③上記に関する資料・データ・パンフレット等があれば、一緒にお持ちください

- ※ 事前課題の様式（Word ファイル）は、当センターのホームページ
（<http://www.f-jichiken.or.jp>）からダウンロードできます。
「トップページ → 研修案内（受講者向け） → 事前課題・事後アンケート様式
→ 基本研修：基礎力アップ研修」からダウンロードしてください。

事務担当 教務部 主任主査 下重 敬子

TEL 024-593-5713

Fax 024-593-5714

E-mail shimoju@f-jichiken.or.jp